



## 総合情報戦略部長 新任あいさつ

2014年4月から総合情報戦略部長を担当することになりました大木です。今年度から、総合情報戦略部長は学内教員の兼任となり、また新たに副部長職を創設して同じく兼任教員が担当することとなりました。2人体制で2016年度までの3年間を担当させていただくこととなります。

今日、情報は電気や水道と並んで社会や組織のライフラインとなっていますが、電気・水道とは異なり技術の面でもニーズの面でも、さらにセキュリティの面でもきわめて変化が激しい

のが特徴です。積極的に新しい技術・サービスを開拓して行かないと社会から取り残されかねません。

総合情報戦略部としましても、社会の変化を先取りしてゆけるように一層の努力をしていきたいと考えています。そのためにも、学内構成員の皆様から忌憚のないご意見を頂戴したいと思います。

よろしくお願いいたします。



## 総合情報戦略副部長 新任あいさつ

この度、総合情報戦略副部長の任務を仰せつかりました美濃です。

私はかつて総合情報処理センターのセンター員または室長として、山梨大学のキャンパスネットワークや情報システムの設計などに携わっておりました。当時、精一杯工夫をこらして良いシステムを目指してはありましたが、皆様にはご不満な面も少なからずあったであろうと存じます。この場を借りて皆様のご理解とご寛容に感謝申し上げます。

この度は総合情報戦略副部長として、より重い任務をいただくことになりました。総合情報戦略部はそのカバーする範囲も広く、私に貢献できることはその極く一部かも知れませんが、皆様のご協力のもと、山梨大学の教育・研究がさらに発展し、教職員・学生みなさんが情報技術の恩恵を受けて、より楽しく生活できることを目標に努力して参りたいと思います。



## セキュリティ情報まとめ

重要なセキュリティ情報・脆弱性情報が多く発表されています。日々のセキュリティ対策にご協力をお願いします。

### ▼ Windows XP・Office2003サポート終了

2014年4月9日をもってWindows XP・Office2003のサポートが終了しました。マイクロソフト社からの更新プログラムが提供されなくなります。今後もWindows XPを使い続けることは、ウイルスに対して無防備な状態になるなどセキュリティリスクがあります。他のPCの脅威となる恐れがあるので学内LANへの接続利用は行わないでください。

PCの買い替え、またはOSのアップグレードによりご対応をお願いします。



### ▼ Internet Explorer脆弱性

マイクロソフト社のInternet Explorer（バージョン6から11）について脆弱性が発表されました。この脆弱性が悪用された場合、アプリケーションが異常終了したり、攻撃者によりPCが制御される可能性があります。

マイクロソフト社から修正プログラム（MS14-021）が配信されていますのでWindows Updateにより適用してください。

### ▼ OpenSSL脆弱性（サーバ管理者向け）

オープンソースの暗号ソフトウェアライブラリOpenSSLについて脆弱性が発表されました。この脆弱性が悪用された場合、通信の内容が漏えいする可能性があります。該当のバージョンは以下の通りです。

- OpenSSL 1.0.1 ~ 1.0.1f
  - OpenSSL 1.0.2-beta ~ 1.0.2-beta1
- 該当バージョンをご利用の場合はアップデートを行ってください。

## Microsoft DreamSparkのサービス提供について

DreamSparkはマイクロソフト社が、自社の開発言語・OS・アプリケーションなどを教育研究用途に限って提供しているプログラムです。

利用者はマイクロソフト社が管理するWebサイトにアカウント情報を登録することにより、利用したいソフトウェアをダウンロードして、研究室のPCなどにインストールすることができます。個人のPCにインストールした場合、卒業・修了後も教育研究用途に限って利用することが可能です。ただし、新たにインストールすることはできません。

今年度より機構では、教育研究支援としてDreamSpark Standardを全学の学生・教員向けに契約しました。また、DreamSpark

Premiumを工学部・生命環境学部・大学院医学工学総合教育部の学生・教員向けに契約しました。ぜひご活用ください。

DreamSparkのアカウント登録方法は総合情報戦略機構のWebページを参照してください。

<http://sojo.yamanashi.ac.jp/manuals/manual-misc/dreamspark/>



## 自家発電設備の導入について

この度、復興関連施策事業により自家発電設備を導入しましたので紹介します。

この自家発電設備は、大規模災害等により電力会社側の供給（商用電源）が停止した際に、必要最小限の情報通信システムを継続運用することを目的に、情報メディア館主機室及び大学本部棟電話交換機室に対して電源を供給し、SINET4を介した対外接続、データセンター及び医学部キャンパスとの学内接続、主機室内の各種機器類の継続運用、有線及びPHS電話による音声通信を8時間程度確保するものです。

また、非常時に限らず年1回程度行われる自家用電気工作物の定期点検に伴う計画停電の際も有効利用できます。

なお、非常時の始動に備え定期的な保守運転（エンジンの無負荷運転）を行う予定ですが、皆様にはご理解ご協力をお願いいたします。

導入した自家発電設備の主な諸元は、以下のとおりです。

### ▼共通事項

- ・4サイクル水冷直噴式ディーゼルエンジン
- ・停電／復旧時の自動切替機能装備（ただし、停電時の切替に約40秒を要し、復旧時の切替に瞬断を伴う）
- ・カレンダーによる自動保守運転機能装備

### ▼情報メディア館

- ・主機室各種機器用  
単相50KVA 1台
- ・主機室空調和設備用  
三相80KVA 1台

### ▼大学本部棟

- ・電話交換機室用  
単相24KVA 1台



## 平成26年度情報セキュリティ活動

平成25年度情報セキュリティ監査の実施結果によると、全体的な正答率など十分な水準ではありませんでした。そこで今年度は以下の啓発活動を行い、更なる情報セキュリティの確保に努めてまいります。

- ▼ 情報セキュリティポリシーおよび実施手順書の理解促進  
理解促進のための説明会（年4回実施予定）
- ▼ 情報リテラシー教育の促進  
情報セキュリティに関する講演会（9月4日実施予定）
- ▼ 情報セキュリティ監査の実施  
全教職員向けにセルフチェック方式の監査を実施（10～12月実施予定）
- ▼ その他、専用ホームページを開設して、文部科学省からの情報セキュリティに関する注意喚起を迅速に掲載します。